

農業被害申立書（例）

年 月 日

（住 所）

（氏 名）

印

平年年間販売実績等			当面の農業収入見込額 月～ 月		当面の農業支出見込額 月～ 月		備考
農作物名	作付面積	販売実績※	農作物名	収入見込	農作物名等	支出見込	
	a	千円		千円		千円	
計			合 計		小計		

農業資金 既借入金償還額	
農業支出見込 合 計	

借入所要額 (農業支出見込 合計の範囲内)	
-----------------------------	--

※「販売実績」は直近又は過去3ヶ年の平均により記入してください(震災前)。
 (記入上の注意)

- 1 畜産物については、「平年年間収量等」中、「農作物」を「畜産物名」に、「作付面積」を「飼育頭・羽数」に読みかえて記入すること。
- 2 端数は、表示単位未満切り捨てとする。
- 3 「当面の農業支出見込」の「農作物名等」には、農作物名や農業支出の増加事項を記入すること。
- 4 借入所要額については、当面の農業収入見込合計額に関わらず、原則として「農業支出見込合計」の範囲内とします。

別紙参考

農業被害申立書（被害状況調）（例）

年 月 日

（住 所）

（氏 名）

印

被害状況 月現在							備考
農業収入の減少				農業支出の増加			
被害農作物名	作付面積	販売実績（月～）	被害推計額（月～）	増加事項	増加事項の内容	増加額（月～）	
	a	千円	千円			千円	
計	a	千円	千円	計		千円	

（記入上の注意）

- この「被害状況調」は、「当面の農業収入見込額」についての参考として使用します。貸付限度額の算定には使用しません。
- 畜産物については、「農作物」を「畜産物名」に、「作付面積」を「飼育頭・羽数」に読みかえて記入すること。
- 端数は、表示単位未満切り捨てとする。
- 「販売実績」及び「被害推計額」については、申立日までの累計額を記入してください。
- 「増加事項」欄には「粗飼料の購入」等事項を、「増加事項の内容」には「自家牧草利用不可による代替飼料購入費 500Kg」等と記入。